



公益財団法人

大阪産業局

O.B.D.A.

OSAKA BUSINESS DEVELOPMENT AGENCY

ベトナム情報レポート（2021年11月30日）

（公財）大阪産業局 ベトナムビジネスサポートデスク
株式会社NCネットワーク

ベトナムは規制緩和されてから2か月近く経ちましたが、再び感染者数が増加に転じており、全国の新規感染者数が1日10,000人を超える事態となっています。現地に行けるようになればすぐにでも行きたいといった日系企業は多いのですが、そのような状況ではないので、代わりに情報収集をオンライン面談で行ったり、オンライン展示会や商談会に参加したりして活発に動いている企業も一部に見られます。

製造業では、ローカル企業の設備投資などに動きが出てきていますが、日系企業にとっては厳しいロックダウンがトラウマになっている傾向があります。以前と同じような厳しい規制が行われると、全く移動できなくなる、あるいはせっかく投資しても事業を動かさなくなるといった状況に陥ることを危惧しているようです。

南部の工場では、規制緩和により多くの出稼ぎ労働者が出身地に戻ってしまったため、人手不足に陥っており、ワーカーを集めるのに苦労していると聞きます。人材会社も多くの問い合わせを受けているものの、すぐに集められる状況ではないようです。多くの企業が多忙である状況下では、頭の痛い問題であると思います。

現在、オンライン商談会のアレンジをさせていただいておりますが、様々な業界でベトナムへの販路拡大を考えている企業があり、日本市場の閉塞感とコロナによる打撃が、将来の新たな展開を考えるきっかけになっていると感じます。多くの企業は本業の強みを活かしたアプローチを取っていますが、本業とは全く異なった業界のビジネスを試みようとしている企業もあります。本商談会を通して、日系企業に少しでも良い出会いを提供できればと思っています。